

汐田小学校の ESD 活動

＜活動の概要＞

当校は、「つながろう！汐田の自然や人～関わる 伝える つながる～」を活動テーマとして、ESDを、自分たちの住む町の自然や人、ものとの「つながり」について学習を深め、持続可能な社会づくりの担い手を育む教育活動であると捉え、ESDの実践を通して、汐田の自然や人、ものに積極的に関わって問題解決に取り組む力の育成を目標にしている。

・活動の実際

① 汐田に生活する人々とつながる活動 (多様な世代・身近な地域とのつながり)

- ・「まち探検」で、校区内の公共施設（青少年センター）、牟呂八幡の見学
- ・「まち探検」でスーパーマーケットの人との交流
- ・老人会の方々による「昔遊び」伝授の会
地域の特色を知るとともに、そこに暮らす人々と関わる活動を通して、人と人とのつながりと地域とのつながりに気づき、地域への愛着心を育む。



(老人会の方とあやとり遊び)

② 家庭や地域とつながる環境美化活動（家庭・地域とのつながり）

- ・ごみの分別や減量の取り組み
- ・資源化センターの見学
- ・節水キャンペーン
- ・汐田校区の公園530運動

ごみを減量するために家庭でできることや、水を大切にしていくために自分たちにできることを実践する活動を通して、環境について考えたり、美化意識を育てたりする。



(公園530運動)

③ 思いやりの心を育てる福祉体験活動 (人とのつながりを取り入れた参加体験型学習)

- ・福祉施設での交流
- ・高齢者疑似体験
- ・認知症に対する出前講座
- ・保育園児との交流

幼児やお年寄り、障がいのある人と関わることで、福祉に興味・関心をもち、同じ社会に「共に生きる」ことについての理解を深めていく。



(福祉施設で高齢者との交流)